

安芸の山里農園はなあふ

農産局長賞

法人名：安芸の山里農園はなあふ
所在地：広島県東広島市

面積：2.7ha
構成員：4人
栽培品目：野菜、水稻

取組の紹介

【就農3年で有機農業経営を確立】

- 有機栽培と一般栽培の双方での研修を経て、2011年に東広島市で就農。就農3年目で経営目標を達成（所得400万円，週休1.5日）。2014年には認定農業者となり、現在は経営する2.7haのほ場すべてで、約40品目の野菜と米の有機栽培に取り組む。



有機栽培ほ場

【環境保全効果を意識した土づくり・営農】

- イネ科／マメ科、作物／緑肥を組み合わせた輪作やリビングマルチ栽培により、土壌浸食を抑え、土づくりを推進。
- ひよせ（小水路）の確保、インセクターープラント（天敵温存植物）利用等により生物多様性を確保し病害虫を抑制。生産性の向上と環境保全を両立。
- 定期的に土壌診断や土壌断面調査を行うとともに、農研機構西日本農業研究センターや広島大学と連携した生きもの調査に取り組むなど、環境保全効果を把握しつつ営農を展開。



生き物調査の様子

【地域と連携した取組の推進】

- 地元の在来種「下志和地青なす」復活に向け市やJAと連携し生産部会を設立。部会に参加する一般栽培農家にも有機農業の栽培技術を伝え、環境保全型農業の取組拡大に貢献。
- 道の駅への有機農家の出荷コーナー設置、定期的なマルシェの開催、生産者間で連携した広島市内への共同出荷など、多様な取組を展開



マルシェの開催

HP・SNS等

HP: <http://hana-fu.com/>